

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

(評価者：海域ワーキンググループ)

モニタリング項目	No. 6 ケイマフリ・ウミネコ・オオセグロカモメ・ウミウの生息数、営巣地分布と営巣数調査		
モニタリング実施主体	環境省釧路自然環境事務所		
対応する評価項目	II. 海洋生態系と陸上生態系の相互関係が維持されていること。 III. 遺産登録時の生物多様性が維持されていること。 IV. 遺産地域内海域における海洋生態系の保全と持続的な水産資源利用による安定的な漁業が両立されていること。 VII. レクリエーション利用等の人為的活動と自然環境保全が両立されていること。		
モニタリング手法	ウトロ港から知床岬を経て相泊港までの区画ごとの繁殖数をカウント。ケイマフリは、生息が確認されている範囲において海上の個体数をカウント。営巣数の変動についても記録する。		
評価指標	営巣数とコロニー数、特定コロニーにおける急激な変動の有無。		
評価基準	おおよそ登録時の営巣数が維持されていること。		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準に適合		<input type="checkbox"/> 評価基準に非適合
	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
	この20年の海鳥4種の繁殖数の変化傾向がわかった。長期的傾向として、これまで同様、ケイマフリはゆるい増加傾向、ウミウとオオセグロカモメは減少傾向にある。直近の4年間ウミネコは繁殖していない。悪化しているか判断できないが、その懸念はある。		
今後の方針	モニタリングを継続する。ウミウ、カモメ類は緩やかな減少傾向にあり、調査継続の必要がある。希少種のケイマフリは緩やかな増加傾向にあるが個体数はまだ少なく、同様に調査継続の必要がある。減少原因が人間による影響なのか分析する必要がある。		

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

○モニタリングの概要

(1) ケイマフリ

調査・モニタリング名	ケイマフリの生息海域の分布や繁殖地等の生息状況調査
主 な 内 容	ケイマフリの生態把握
対 象 地 域	斜里町（ウトロ港～エエイシレド岬）
調 査 期 間	2017年6月7日～8月4日
調 査 主 体	環境省

表1 記録数の変化

年	2002	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
最大個体数	129	148	129	140	107	98	95	96	142	140	131	176	142	239	237
平均個体数	62	88.67	56.22	92.22	64.3	61.89	62.17	61.72	94.53	99.91	104.6	128.1	115.6	159.3	157.4
標準偏差	38.19	29	27.22	31.29	22.4	24.18	24.94	23.05	36.98	22.98	25.9	33.28	13.92	38.27	40.11
最小個体数	10	46	17	40	23	25	17	21	25	67	64	79	90	113	104
調査回数	14	12	18	9	20	18	12	18	15	11	8	8	9	10	10

表出典：環境省「平成29年度知床国立公園ウトロ海域におけるケイマフリ調査業務報告書」

2017年は、個体数237羽、平均個体数157羽であり、個体数及び平均個体数は、調査開始以来最多であった2016年に次ぐものであった。

調査・モニタリング名	ケイマフリ営巣分布調査
主 な 内 容	ケイマフリの繁殖状況を把握するために、営巣地域及び営巣数について調査
対 象 地 域	斜里町（プユニ岬～エエイシレド岬）
調 査 期 間	2017年6月7日～8月4日
調 査 主 体	環境省

表2 ケイマフリの営巣数の経年変化

地域名 / 年	2002	2004	2005	2006	2007	2008	2009
プユニ岬～男の涙	10	11	7	25	24	6	25
男の涙～象の鼻	10	3	0	4	1	1	1
象の鼻～岩尾別	1	4	5	8	2	0	1
岩尾別台地Ⅰ	0	12	2	4	7	8	4
岩尾別台地Ⅱ	0	1	0	2	2	4	3
トクシモイ	3	7	0	3	1	0	1
Total	24	38	14	46	37	19	35

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

地域名 / 年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
フユ岬～男の涙	9	23	21	19	25	25	26	18
男の涙～象の鼻	3	6	4	4	4	2	0	4
象の鼻～岩尾別	1	0	1	0	0	1	3	2
岩尾別台地 I	6	5	8	10	12	7	25	15
岩尾別台地 II	2	9	11	6	5	10	2	6
トークシモイ	0	1	1	0	1	1	1	1
Total	21	44	46	39	47	46	57	46

表出典：環境省「平成29年度知床国立公園ウトロ海域におけるケイマフリ調査業務報告書」

2017年に確認した営巣数は46巣と昨年（2016年）よりも11巣少ない結果となった。巣は2m～40mの岩穴や岩の隙間であった。

(2) ウミネコ、オオセグロカモメ、ウミウ

調査・モニタリング名	2017年知床半島における海鳥の営巣状況
主な内容	海鳥を保護していくために必要な基礎データを収集
対象地域	斜里町ウトロ港周辺～羅臼町相泊港
調査主体	ウトロ海域環境保全協議会

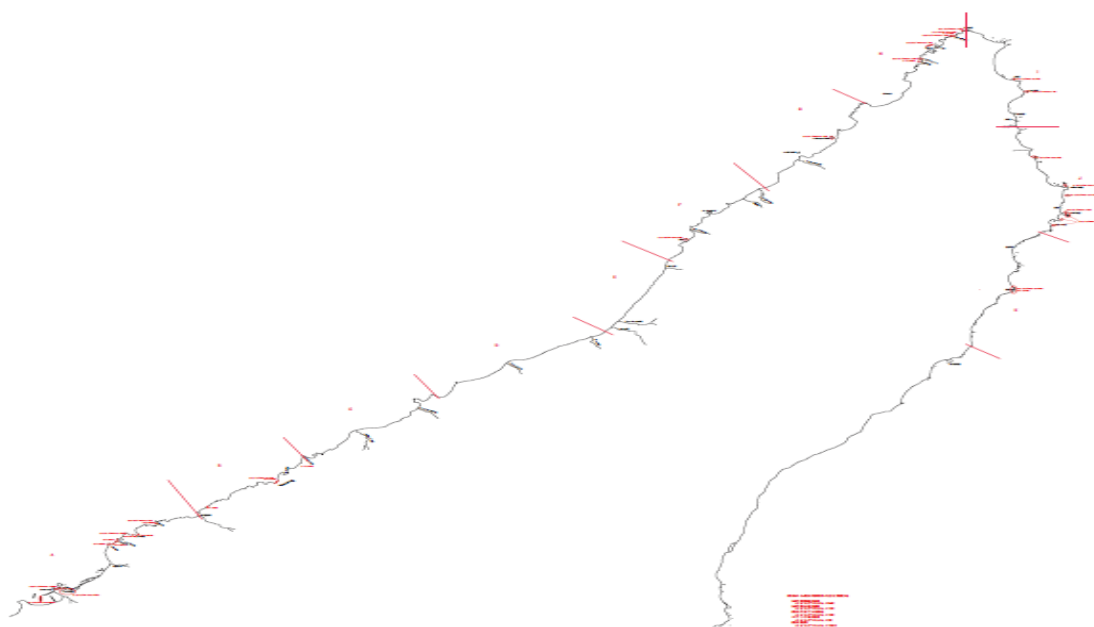


図1 海鳥繁殖分布調査範囲と区域割

「2017年海鳥繁殖分布」ウトロ海域環境保全協議会

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

・ウミネコ

表3 ウミネコの営巣数の経年変化

ウミネコの経年変化(1997年から2006年)

区域/年	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
A	94	280	346	612	772	159	226	122	134	0
B	18	114	54	26	4	0	0	0	27	147
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total	112	394	400	638	776	159	226	122	161	147

斜里側

ウミネコの経年変化(2007年から2017年)

区域/年	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
A	0	6	166	56	0	0	0	12	0	8	0
B	3	214	199	282	256	119	0	0	0	0	0
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Total	3	220	0	338	256	119	0	12	0	8	0

斜里側

(羅臼町側での営巣記録がないため削除した)

表出典：「2017 海鳥営巣経年」ウトロ海域環境保全協議会

表4 知床半島全体におけるウミネコの営巣数(1997~2017年)

0は営巣数がない

年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
営巣数	112	394	400	638	776	159	226	122	161	147

年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
営巣数	3	220	0	338	256	119	0	12	0	8	0



図2 ウミネコの営巣数の経年変化
表図出典：同上

2001年の776巣をピークに減少し続けており、2013年と2015年には営巣の確認ができなかった。
・2017年も営巣の確認ができなかった。

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

表5 オオセグロカモメの営巣数の経年変化(1997年から2006年)

区域/年	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	※2006	
A	599	637	785	569	806	642	806	784	760	1046	斜里側
B	139	238	223	354	421	31	109	95	100	91	
C	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	
D	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	
E	0	0	0	0	0	0	0	12	—	0	
F	73	271	355	191	21	20	63	16	—	81	
G	29	68	62	36	0	0	28	20	—	34	
H	80	257	284	297	69	119	165	153	—	163	
Total	920	1471	1709	1447	1317	812	1171	1080	860	1415	
I	—	—	—	—	—	—	105	148	—	88	羅臼側
J	—	—	—	—	—	—	189	303	—	231	
K	—	—	—	—	—	—	23	77	—	63	
知円別											
材木岩										60	
羅臼港											
Total							317	528		382	

表6 オオセグロカモメの営巣数の経年変化(2007年から2017年)

区域/年	2007	2008	2009	※2010	2011	2012	2013	2014	※2015	2016	2017	
A	745	547	604	560	527	412	196	161	291	308	259	斜里側
B	63	15	50	46	0	18	0	0	0	3	2	
C	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
D	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F	17	38	38	58	30	16	39	6	34	0	4	
G	10	4	9	4	10	4	7	10	15	8	2	
H	154	188	115	128	180	96	49	115	126	79	97	
Total	1016	792	816	796	747	546	291	292	466	398	364	
I	102	69	91	73	78	45	2	4	46	8	9	羅臼側
J	238	239	220	219	194	164	11	46	66	33	51	
K	102	54	71	127	134	66	33	69	45	31	34	
知円別									39	68		
材木岩									55	28		
羅臼港									161	207		
Total	442	341	382	419	406	275	46	119	412	375	94	

0は営巣数がなし -は未調査

※2006年と2010年そして2015年はモニタリングサイト1000と知床海鳥研究会の共同調査

表出典：「2017海鳥営巣経年」ウトロ海域環境保全協議会

表7 オオセグロカモメのウトロ市街地から羅臼相泊までの営巣数(2006~2017年)

年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
営巣数	1797	1458	1154	1198	1215	1153	821	337	411	878	773	704

表出典：「2017海鳥営巣経年」ウトロ海域環境保全協議会

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目



図3 オオセグロカモメの営巣数の経年変化
 図出典：「2017 海鳥営巣経年」
 ウトロ海域環境保全協議会

2006 年は 1709 巣が確認されたが、年によっては上下するものの全体的な流れとしては減少している。2014 年から増加の兆しが見えたが、2017 年には減少し、704 巣となった。

・ウミウ

表8 ウミウの営巣数の経年変化（1997年から2017年）

区域/年	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	※2006		
A	270	194	200	214	157	63	231	97	218	304	斜里側	
B	140	159	162	209	0	114	229	137	200	206		
C	0	0	0	0	0	80	0	0	—	0		
D	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0		
E	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0		
F	44	66	49	67	96	0	14	15	—	14		
G	2	20	1	23	46	0	0	63	—	33		
H	106	163	106	107	79	48	64	64	—	144		
Total	562	602	518	620	378	305	538	376	418	701		
I	—	—	—	—	—	—	—	54	—	0	羅臼側	
J	—	—	—	—	—	—	42	37	—	36		
K	—	—	—	—	—	—	0	0	—	10		
材木岩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Total	—	—	—	—	—	—	42	91	—	46		
知床半島全体												
Total	—	—	—	—	—	—	580	467	—	—	747	
区域/年	2007	2008	2009	※2010	2011	2012	2013	2014	※2015	2016	2017	
A	214	338	559	302	259	298	92	90	291	153	70	斜里側
B	127	113	137	157	76	75	19	161	145	62	25	
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
F	7	21	14	19	0	36	0	10	10	0	0	
G	0	9	21	0	0	9	0	9	0	0	0	
H	51	62	24	91	51	79	44	37	78	88	78	
Total	399	543	755	569	386	497	155	307	524	303	173	
I	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	羅臼側
J	41	62	44	54	46	0	0	7	0	0	0	
K	5	5	7	19	7	36	10	0	14	0	14	
材木岩	—	—	—	—	—	—	—	—	18	12	0	
Total	46	85	51	73	53	36	10	7	32	12	14	
知床半島全体												
Total	445	628	806	642	439	533	165	314	556	315	187	

0 は営巣数がなし - は未調査

※2006 年と 2010 年そして 2015 年はモニタリングサイト 1000 と知床海鳥研究会の共同調査

表出典：「2017 海鳥営巣経年」ウトロ海域環境保全協議会

平成29年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目

表9 知床半島全体におけるウミウの営巣数（2006～2017年）

年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
ウミウ営巣数	747	445	628	806	642	439	533	165	314	556	315	187

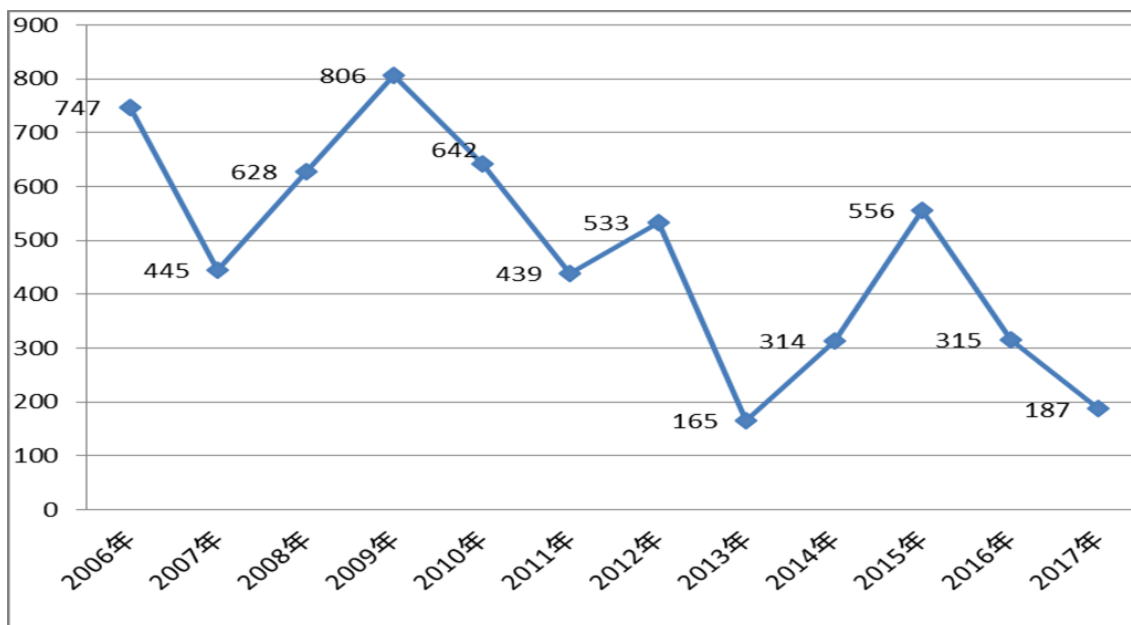


図4 ウミウの営巣数の経年変化

出典：「2017 海鳥営巣経年」ウトロ海域環境保全協議会

2017年のウミウの営巣数は知床半島全体で187巣、斜里町側173巣、羅臼側14巣であった。